

2022年6月15日

大阪府宅地建物取引業協会 泉州支部
会 員 各 位

主催:会員支援特別委員会

研修・交流旅行のご案内(申込書)

拝啓 時下ますますご清祥の事とお喜び申し上げます。平素は泉州支部並びに委員会活動にご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2022年度の「研修・交流旅行」が下記の通り決定致しました。

皆様お誘いあわせの上、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時 2022年10月25日(火)～27日(木) 2泊3日

行き先 東北(宮城・岩手)方面

目 的 ・2011年3月11日に発生した東日本大震災の復興状況について視察
・塩釜市商業協同組合への支援及び繋がり
・震災を学ぶ(震災学習列車、宝来館での女将の震災語り部)
・地域の資産を残す取組(アルケッチャーノ 奥田シェフからの講演)
・会員の交流

参加費 正・準会員A 50,000円
準会員B 60,000円
社員・家族 70,000円

別途必要費用: ①仙台での夕食費用

②1泊目 一人部屋希望の場合の追加料金 23,550円/人(1泊目)

二人部屋希望の場合の追加料金 6,600円/人(1泊目)

定員 40名 (最少催行人員 20名)

申込締切 ~~9月10日(金)~~ → 7月20日(水)

キャンセル料 ・9月20日(火)17:00以降全額返金できません。

※必ず支部まで TELにて連絡
をお願い致します。
(072-438-9001 まで)

【参加申込書】

(送付先) 支部FAX:072-438-9004

商 号 _____ 電話番号 _____

携帯番号 _____ (旅行当日連絡が取れる連絡先)
(フリガナ)(_____)

参加者名 _____ (男・女)

[正会員 準会員A 準会員B 社員・家族](いずれかに○印)

生年月日 _____ 年齢 (_____)才

緊急時連絡先: _____ 様方 _____

個室希望 1泊目(_____) (1人部屋・2人部屋) 希望の場合○を記入。

※2名以上参加される場合は、参加申込書をコピーしてご記入下さい。

※参加費の振込先は下記の通りです。(9/10迄にご入金願います。)

(振込先) 池田泉州銀行 泉州営業部 普通 0324446
大阪府宅地建物取引業協会泉州支部

ご 旅 程 表

大阪府宅地建物取引業協会 泉州支部 様

勤務先 () -
 自宅 () - 男 女 小 幼 計 30 名 宮城・岩手 方面

令和 4 年 6 月 9 日

株式会社トラベルウェーブ関西 本店
 〒596-0825 大阪府岸和田市土生町 4-3-1
 TEL:072-493-1200/FAX:072-493-1202

担当者: 谷川 幸子

令和 4 年 10 月 25 日 (火) ~ 10 月 27 日 (木) 2 泊 3 日 (船中 0 泊、お宿 2 泊)

期日(曜)	行 程	備 考
1 10/25 (火)	09:10 関西空港 MM133 便 11:00 仙台空港 =====<仙台東部・北部・東北自動車道>===== 10:30 13:40 黄金文化に彩られた仏都 15:15 16:05 == 平泉 (昼食) ===== 中尊寺 (弁慶堂・本堂・讚衡蔵・金色堂等) ===== 毛越寺 (本堂・浄土庭園等) 12:30 13:45 15:25    =====<東北自動車道>===== 花巻温泉 (泊) 16:50 頃	= 昼食場所 = 芭蕉館 元祖盛り出し式平泉わんこそばのお店 = 宿泊場所 = 佳松園 行き届いたサービスが定評のお宿。 とろりとした肌触りのお湯も人気です。
2 10/26 (水)	08:45 花巻温泉郷 =====<東北・釜石自動車道>===== 09:50 12:30 めがね橋・道の駅みやもり ===== 釜石 (昼食) ===== 09:20  11:00 13:25 震災学習列車 14:40 15:25 17:00 ==釜石駅 ++++++ 盛駅 ===== 奇跡の一本松 ===== 南三陸さんさん商店街 == 12:50  14:30 15:05 復興象徴のモニュメント 16:15 2012 年仮設の商店街として始 まり、5 年前に現在の形となった商店街 =====<三陸自動車道>===== 仙台市内 (泊) 18:30 頃 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ↑ 15.5m の津波により流失した旧防災対策庁舎が、「震災復興祈念公園」として昨年完成。川の向こうにその姿が見えます。 </div>	= 昼食場所 = 浜辺の料理宿 宝来館 震災で集落が壊滅的な被害を受けた根浜にある宝来館。当時の体験談だけでなく、復旧・復興に向けての「未来を語る」女将の語りをどうぞお聞き下さい。 = 宿泊場所 = ホテルモンテエルマーナ仙台 (シングル利用)
3 10/27 (木)	08:30 伊達 62 万石の居城「仙台城」 09:30 11:00 13:30 仙台 ===== 仙台市内 (仙台城跡・護国神社) ===== しおがま・まちの駅 ===== 石巻 (昼食) = 08:40  10:20 塩竈の特産品や市民の手作り作品を 11:40 展示販売。復興の賑わい創出に貢献されています。 15:40 MM138 便 =====<三陸・仙台東部道路>===== 仙台空港 ----- 関西空港 14:30 17:15 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ↑ 震災で一瞬にして町が消滅した名取市閑上地区。名取川のかさ上げした堤防沿いの、商業再建のシンボリック施設「かわまちてらす閑上」など車窓より遠望下さい。 </div>	= 昼食場所 = アル・ケッチャーノ石巻 山形県鶴岡市生まれのイタリアンの巨匠「奥田政行」がオーナーシェフを務めるレストラン。日本、イタリア等で数々の輝かしい賞を受賞しながらも、最も信頼を寄せている地元の生産者さん達とタックを組み、料理を通して東北の活性化に貢献し続けています。

※上記行程は作成日現在のものですのでご出発前にご確認下さいませ。